

擬似症例 3

Thema6 10代 男性 主訴 微熱

既往歴:喘息あり

家族歴:母も喘息。

服薬歴:特記すべきものなし。

○現病歴:

200219(1)昨日元気で今朝腹痛あり、熱 37.5 まで 徐々に上昇 まだ咳鼻ない。
現症;咽頭発赤+ 聴診上問題ない。インフル迅速 1 回目陰性。 以下処方*1,帰宅。

200220(2) 微熱のままインフル迅速 2 回め陰性。

200225(7) 微熱は 37.5 度を最高として 1 週間継続していて、200222(4)より咳
が加わっている。所見では喘鳴ないが鼻閉がある。咽頭発赤+でうっすら後鼻漏を認
める。

本人の協力でインフル迅速#3 も陰性。下記処方*2 し、帰宅。1 週後の

200303(14)まではオンライン診療とした。

200227(9:online) その後咳のみで熱がなかったが、0226(8)と本日 37.6 度程
度の熱あるが、胸苦はない。前回後 0226 には王子にてレントゲンなどとり肺炎なし
と言われている。自宅で療養中。咳のみね熱がなかったが、この2日 37.6 度程度の
熱あるが、胸苦はない。

0229(11)元気で熱さがっている。(有熱期間は 9 日)聴診上問題ない。咽頭発赤+
で念のための胸部レ両側下肺野に若干の陰影増強で右側細い

airbronchogram(細気管支の細い管がその粘膜の腫脹や周囲組織の炎症で空
気が消失した中にコントラストを持って抜けて見える)若干みとめるが、全体に

GGO(スリガラス様—中国で新型肺炎の所見としてあげられている)とは言えない。

あと4日観察。オンラインとする。処方**2

0302(14)電話してからの来院元気で聴診上問題ないが、咽頭発赤があり、鼻汁が
色付き。既往から軽度の sinusitis(合併症でないとは言えない;追記)とした。一応
終診

○*処方 1 省略

**処方 2 省略
